

幸手市青年部

部長新年あいさつ

新春を迎え、皆様の御多幸をお祈り申し上げます。

旧年中は、私達商工会青年部の運営・事業実施にあたり、格別のご高配を賜りました関係各位の皆様方には、厚く御礼申し上げます。

今年度、「明日への考動力、結束力」

「今日出来る最高の笑顔、最高の努力」というスローガンを掲げさせて頂きました。総務・研修・親睦委員会がそれぞれの事業に対し、その目的や今後の繋がりとつもの意識して事業を企画し、少しずつ確実に成果を積み上げています。また事業同様、部員の皆が委員会や事業に積極的に参加し経験と交流を重ね、青年部に「新しい風」を吹き込んでくれます。

1 事業の記事・写真の掲載とPR、1時間のゴミ拾い、1日の災害ボランティア活動。こんな私達の小さな取り組みがきっかけと継続したものになった時、人・青年部として、人・地域・街の発展や繋がりに貢献し、更なる「夢」を思い描く事ができるのではないのでしょうか。

この街で育ち、今この時代に生きている意義を胸に、感謝と笑顔を忘れず、今という明日を大切に育んでいきましょう。

青年部部长 (有)石塚設備 石塚 輝実



メリークリスマス

クリスマスに向けて街にイルミネーションが輝く12月22日、「幸手市商工会青年部大クリスマス会2011」が開催されました。

商工会2階大会議室をお借りし、楽しい手作りクリスマスを目指し準備してきました。

前日の会場準備には、折紙で作った沢山のサンタを持って手伝いに来てくれた子供達もいたり、ワクワクした気持ちで当日を迎えることが出来ました。

始まりのハンドベルは、もう少し練習が必要な出来になってしまいましたが、皆さんがしっかりと聴いてくれたので、楽しい会をスタートすることが出来ました。

その後はサンタさんが来たり、シャブリングを見たり、抽選会をやったりと、あっという間に時間が過ぎてしまいました。最後まで皆さんの笑顔のたえる間がなかったので、大成功のクリスマス会になったと思います。

忙しい時期にも関わらず、70人を越える人に参加していただき頂き、大変嬉しく思います。

皆さん本当にありがとうございました。

親睦副委員長 (株)東武自動車 峰岸 潤



第2回 市内美化活動

11月12日、幸手駅より国道4号まで、第2回の美化活動を行いました。日没時間の関係もあり、時間を夕方から早朝6時に変更となりましたが、多くの部員の方々に参加して頂き、ありがとうございました。駅前周辺に関しては、タバコの吸殻やガムが特に多く、マナーを考えさせられる所がありました。

私たちの活動は街を綺麗にするという事ですが、少しでもゴミを捨てるという行為が少なくなることを希望しつつ今後取り組みたいと思います。

研修副委員長 (有)幸東自動車 伊藤 大輔



おめでとうございます!!

小島健一君 第3子誕生!!

小島蓮二 11月19日生
よろしくお祈りします。



宇津木巧君 第2子誕生!!

12月15日3078グラムの女の子です。
名前は杏奈です!
よろしくお祈りします!



家族仲良く育てて下さい。

野球交流試合

11月4日(金)ひばりヶ丘球場にて、日本保健医療大学野球サークル様と交流野球試合を行いました。

当日は青年部26名、OB7名、青年部奥様お子さん9名、いつも応援に来て下さる山中様、本当に有り難うございました。

結果は6-3と青年部初勝利で、気持ちよく今シーズンを終える事が出来ました。

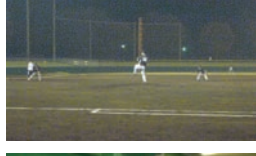
内容も初先発小澤君が予想通りの好投、打線も無理に引つ張ることなくボールを引きつけ、右方向へのバツティング、そして次の塁を狙う好走塁が目立ちました。

懇親会でも青年部部長とOBが、色々な話をすることができ、青年部の仲間がより大きく感じました。

来年の野球大会は、「練習、試合を重ね、楽しく勝利を勝ち取り、目指せ県大会1勝!!」皆様のご協力あつての事です。

これからも宜しくお願い致します。

総務委員長 VCH erai rai s u t i o n 岩野 義久



サッカー交流会



10月26日(水)久喜市立南中学校にて、近隣商工会青年部サッカー交流会が開催されました。

参加した交流会では、幸手・宮代・久喜・菟浦・栗橋・鷲宮の合同チームで3ゲームをプレイ、若干肌寒く、体を動かすには、絶対よくボールを蹴り、そして景気よく失点(笑)6単会入り交じって、1つのボールを蹴り合う事で、言葉とまた違う形の交流を深めました。

試合後の懇親会では、多くの方との会話や名刺交換をさせていただき、楽しくも有意義な時間を過ごさせていただきました。

当日は現役OBを含め、沢山の皆さんが参加いただき、ありがとうございました。

是非とも、幸手でリベンジがしたいと思っております。

サッカー部部长 Future Fox 槇島 孝夫

第3回 東北復興支援ボランティア活動

11月17日青年部として3度目のボランティア活動を行いました。今回は宮城県本吉郡南三陸町のボランティアセンターにお世話になり、当日の活動内容はワカメの養殖の際に必要な重り作りでした。養殖のワカメを沈める為、土嚢袋に砂利を積み重ねるという作業で1袋約60キロ以上ある物を1件で約6000個程度必要との事でした。9時から始まり、昼の休憩時に地元漁師のお父さん方と焚き火にあたりながら話をしていると、ボランティアの方に来てもらわなければ、例年の半分も仕事が出来ない所でした。いつもは、100個位の重りを付け足す程度なだけで、津波で全部流されちゃってねえ、全部がゼロからのスタートなんだよ。皆さんが来てくれなかったら仕事が出来なかったと思うよ！本当にありがたうございます。3月になったら、今度は育ったワカメを獲って食べてもらわないとー！など色々なお話を聞かせて頂く事が出来ました。その日、私達が作った重りは、合計500個以上でした。まだまだ足りませんが、少しはお役に立てたのではないかと思います。前回同様、帰りに被災者の方に何度も何度もありがとうございます。と深く頭を下げられ、あの姿は生涯忘れる事はないと思います。

作業を終え、商工会副会長さんの旨む食堂で食事を頂きました。その際に、南三陸商工会青年部の工藤部長、青年部担当の長林さんがお忙しい中、足を運んでくれました。工藤部長は震災当日の話をしてくれて、ほんの1秒の差で助かった人もいれば、波にさらわれてしまった人もいます。など他にも色々貴重なお話を聞かせて頂きました。青年部としては、まだまだ活動出来る状態ではないとの事でしたが、青年部部長として震災後、南三陸に来てくれた、岐阜や長野の青年部が行うイベントなどに出席されたようです。そして工藤部長は、震災は沢山の物を奪っていききました。しかし、多くの物も与えてくれました。震災が無ければ知り合っ事なかった各地の青年部員であったり、同じ青年部としての絆を感じています。それがとても心強いです。とおっしゃっていました。最後に、今回の様に、他県の青年部さんが南三陸に足を運んでもらって、顔を見て話しかける事がとても力になり、明日からまた頑張ろうという気持ちになります。という言葉を頂き、青年部としてボランティアに参加する事の意義があったのではないかと思います。だか1日ボランティアに行くとどうなの？と、言われる事があります。たかが1日ですが、たかが1日なりに出来る事は山のようにあります。

陸副委員長 来集軒 金久保浩一



2012 県青連コラム

皆さんこんにちは。いよいよ2012年の到来ですね。本年度は第4ブロック部員大会 主張大会(全国出場)など、まだまだブロック関連の目玉事業は残っています。しかし、年が明けると代表者会議から総会へそして次年度への抱負を基に、未来に向けて走り出しますね。もう一度、復唱します。本年度ブロック方針は「歩の革新」です。みなさん、自己研鑽していますか？青年部活動をきっかけに本年の成長をしっかりと確認できますか？

私は2011年度、思い出の言葉があります。埼玉を語れるか？ローカルビジョンはあるか？です。その言葉 疑問ですが、これを毎日読むのと読まないのでは全然違いますよ。地味ですが新聞嫌いの僕には大きな進歩(成長)でした。スマートフォンやiPadよりやはり活字は心地よいですね。まとまりませんが、今後の県青連活動として次回、主張大会全国大会での朗報をご期待ください。ありがとうございます。県青連理事 柴葉建設 柴葉武尊

青年部 1決定戦

インパルスカップ開催!!

11月23日(水)素晴らしい秋晴れの中、ゴルフデンレイクスCCで、ゴルフ部主催の青年部 1決定戦・インパルスカップが行われました。今年の1ゴルフ部が決定する大会とあって、真剣にそして楽しくゴルフが出来ました。その後の懇親会はボルドーさんで行い、それぞれがその日の珍プレー/好プレーを肴に、とても楽しい時間を過ごせたと思います。そして今年の1ゴルフ部は、中田幸宏ゴルフ部長でした。ちなみに書かないと怒られますので、ベスグロは佐伯昌則直前部長



親睦副委員長 (資)横山製館所 小島 正貴

平成23年11月17日(木)第3回目の現地ボランティア活動を行いました。今回の訪問は、幸手を前日夜に出発して宮城県南三陸町へ向かいました。到着して高台から現地を見渡すと、マスコミで報道されているままの現状が眼下に広がっており、震災から8ヶ月経過したとは思えず、復興というにはほど遠い状況でした。海のすぐそばの漁港が今回の活動現場で、ワカメ養殖漁師さんの所で作業を行いました。海からの冷たい風が吹く中、ワカメの種付けをした口ブの「重し」を作る作業で山積みになった砂利をスリッパでひたすら袋に詰める作業でした。漁師さんのお話では、ボランティアの皆さんに手伝ってもらわないと、津波で全て流されてしまった今は、何もできない状況だとおっしゃっていました。午後2時30分過ぎに、作業が終了し福興市実行委員長の山内さんの所で、南三陸町商工会青年部の工藤部長と担当事務局の長林さんとお話をすることができました。マスコミには報道されない体験を、被災された皆さんが体験しているとの事で、工藤部長は震災前までは、県外の青年部との交流はほとんどなく、震災後全国から南三陸に訪れる同じ青年部の仲間がいることは、本当に心強いことだと思っただけです。家業に忙しい中、訪問した青年部とは時間の限り直接会って、話をすることにしているそうです。私達の訪問はたった数時間ですが、現地でしか感じることができないことを、幸手に戻って伝えることが役目なのだと思います。一人一人の記憶に少しでも残せるように。

幸手市商工会青年部担当 西山圭一

お知らせ

- 1月18日(水) 青年部大新年会2012 (はす沼)
- 1月29日(日) 第4ブロック部員大会 (加須市騎西文化会館)
- 2月7日(火) 青年部全国大会 8日(水) 和歌山県 ヒックホーエール
- 2月15日(水) 愛の献血活動
- 2月19日(日) 県外視察研修旅行 20日(月) 愛媛県 道後温泉

We Love 幸手 青年部員募集!!

当青年部ではこの町と一緒に愛する仲間を募集しております

0480・43・3830

担当 西山

編集後記

ここ最近、全国各地でマラソンブームだそうですね。走る理由は健康のため、ダイエットのため、マラソン大会に出場するためなど様々ですが、体を動かす事はいい事です。寒さに負けないように、皆様も始めてみませんか？

総務委員 柴大里商店 大里秀和

幸手市商工会青年部通信 第4号 (通算56号) 1500部発行

平成24年1月1日(日)発行

幸手市商工会青年部 発行者 石塚 輝実

編集 総務委員会

商工会ホームページ (携帯、PC対応)

